

令和5年度 子ども支援学部子ども支援学科（専門教育科目） カリキュラムチェックリスト （令和5年度入学生以降）

専門教育科目										【知識・技能】			【思考力・判断力・表現力】			【主体性・多様性・協同性】			
区分	授業科目	単位数	必修	標準開設年次				免許・資格必選別		備考	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9
				1	2	3	4	幼児	保育士		特別支援	社福主	多様化する現代社会において、新たな時代に必要となる教育・保育の質向上に資する知識を身に付けている。	我が国における子ども・子育て支援制度、教育要領、指針などについて理解し、適切な教育・保育の計画を立てることができる。	乳幼児期の子どもの発達の特性を理解し、一人ひとりの健やかな育ちと資質・能力の育成を目指す適切な保育活動を展開できる。	教育・保育に関わる様々な理論や既存のデータに基づきながら、子どもの最善の利益を考えた保育を提供するための省察力を身に付けている。	子どもの自発的な遊びを育むために必要な環境の構成と適切な援助について、多角的な視点を持って実践することができる。	子どもの多様性を理解し、一人ひとりの豊かな人格形成の基礎を培うために、すべての子どもたちのあらゆる可能性を引き出し、子どもの代弁者となる。	「自主自律」に基づく判断力、自己評価をはじめとする自己調整能力と行動力を身につける。
専門教育科目	子ども学総論	2	必	○					幼児必						○			○	
	子ども支援論	2	必						幼児必					○	○		○		
	健康保育総論	2	必	○					幼児必 保育士選	健康保育			○		○			○	
	特別支援教育概論	2	必	○						特支必		○			○			○	
	保育原理	2	必	○					保育士必	社福主必	○	○	○						
	子どもの理解と援助(教育相談を含む)	[2]	必	○					幼児必 保育士必	育児・ABM必				○	○	○			
	保育内容総論	[1]	必						幼児必 保育士必			○			○				
	教育課程論	2	必	○					幼児必 保育士必			○		○		○			
	教職基礎論(保育者論)	2	必	○					幼児必 保育士必			○	○						
	保育方法論	2	必	○					幼児必 保育士選			○	○		○				
	保育指導論	2	選	○					保育士選			○		○	○				
	教育概論	2	必	○					幼児必 保育士必	社福主必	○	○		○					
	教育制度論	1	必						幼児必		○	○		○					
	教育心理学	2	必	○					幼児必 保育士必			○			○		○		
	子ども家庭支援の心理学	2	必	○					保育士必	育児・ABM必		○			○		○		
	子どもの保健	2	必	○					保育士必			○		○				○	
	乳児保育	2	選	○					保育士必	育児・ABM必		○			○			○	
	社会福祉概論	2	選	○					保育士必	社福主必	○	○			○				
	子ども家庭福祉	2	必	○					保育士必		○	○						○	
	子ども家庭支援論	2	選	○					保育士必	育児・ABM必	○	○						○	
社会的養護概論	2	選	○					保育士必			○		○	○					
特別支援保育演習	[1]	必						幼児必			○			○				○	
子どもと健康	[1]	必						幼児必 保育士選		○	○			○					
子どもと人間関係	1	必						幼児必 保育士選		○	○			○					

令和5年度 子ども支援学部子ども支援学科（専門教育科目） カリキュラムチェックリスト （令和5年度入学生以降）

専門教育科目										【知識・技能】			【思考力・判断力・表現力】			【主体性・多様性・協同性】			
区分	授業科目	単位数	必修	標準開設年次				免許・資格必選別		備考	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9
				1	2	3	4	幼児必	保育士		特別支援	社福士	多様化する現代社会において、新たな時代に必要となる教育・保育の質向上に資する知識を身に付けている。	我が国における子ども・子育て支援制度、教育要領、指針などについて理解し、適切な教育・保育の計画を立てることができる。	乳幼児期の子どもの発達の特徴を理解し、一人ひとりの健康やかな育ちと資質・能力の育成を目指す適切な保育活動を展開できる。	教育・保育に関わる様々な理論や既存のデータに基づきながら、子どもの最善の利益を考えた保育を推進するための省察力を身に付けている。	子どもの自発的な遊びを育むために必要な環境の構成と適切な援助について、多角的な視点を持って実践することができる。	子どもの多様性を理解し、一人ひとりの豊かな人格形成の基礎を培うために、すべての子どもたちのあらゆる可能性を引き出し、子どもの代弁者となれる。	「自主自律」に基づく判断力、自己評価をはじめとする自己調整能力と行動力を身につける。
総合実践科目	子どもと環境	1	必	○	○	○	○	○	保育士選		◎	○		○					
	子どもと言葉	1	必	○	○	○	○	○	保育士選		◎	○		○					
	子どもと表現	[1]	必	○	○	○	○	○	保育士選		◎	○		○					
	子どもの音楽Ⅰ	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必	リミック必		◎		○	○				
	子どもの音楽Ⅱ	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士選		◎			○	○				
	子どもの音楽Ⅲ	[2]	選	○	○	○	○	○				◎		○	○				
	子どもの音楽Ⅳ	[2]	選	○	○	○	○	○				◎		○	○				
	子どもの造形Ⅰ	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		○	○				
	子どもの造形Ⅱ	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士選			◎		○	○				
	子どもの体育	[1]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		○	○				
総合実践科目	保育内容「健康」の指導法	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎	○				
	保育内容「人間関係」の指導法	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎	○				
	保育内容「環境」の指導法	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎	○				
	保育内容「言葉」の指導法	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎	○				
	保育内容「表現」の指導法	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎	○				
	子どもの健康と安全	[1]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎	○				○		
	子どもの食と栄養	[2]	選	○	○	○	○	○	保育士必			◎	○				○		
	食育実践演習	[2]	選	○	○	○	○	○	保育士選			◎	○				○		
	子育て支援	[1]	必	○	○	○	○	○	保育士必		○				◎			○	
	障害児保育演習	[2]	必	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎				○	
総合実践科目	乳児保育学内演習	[1]	選	○	○	○	○	○	保育士必	育児・ABM必		◎		◎		○			
	社会的養護内容演習	[1]	選	○	○	○	○	○	保育士必		○			◎			○		
	保育実習Ⅰ	(4)	選	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎		○			
	保育実習指導Ⅰ	[2]	選	○	○	○	○	○	保育士必			◎		◎		○			

令和5年度 子ども支援学部子ども支援学科（専門教育科目） カリキュラムチェックリスト （令和5年度入学生以降）

専門教育科目										【知識・技能】			【思考力・判断力・表現力】			【主体性・多様性・協同性】		
区分	授業科目	単位数	標準開設年次				免許・資格必選別	備考	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	
			1	2	3	4			多様化する現代社会において、新たな時代に必要な教育・保育の質向上に資する知識を身に付けている。	我が国における子ども・子育て支援制度、教育要領、指針などについて理解し、適切な教育・保育の計画を立てることができる。	乳幼児期の子どもの発達の特性を理解し、一人ひとりの健全な育ちと資質・能力の育成を旨とした適切な保育活動を展開できる。	教育・保育に関わる様々な理論や既存のデータに基づきながら、子どもの最善の利益を考えた保育を提供するための省察力を身に付けている。	子どもの自発的な遊びを育むために必要な環境の構成と適切な援助について、多角的な視点を持って実践することができる。	子どもの多様性を理解し、一人ひとりの豊かな人格形成の基礎を培うために、すべての子どもたちのあらゆる可能性を引き出し、子どもの代弁者となれる。	「自主自律」に基づく判断力、自己評価をはじめとする自己調整能力と行動力を身につけ、常に質の高い保育を提供するための探求力を持つて行動できる。	すべての子どもに対応できる応用力を身につけ、園・家庭・地域社会との協働・協働に基づく一体的な教育・保育の実践ができる。	特別支援教育領域、健康保育領域、子ども芸術・文化領域に関する知識や技術を学び、様々な環境や状況の中にある子どもへの適切な保育実践をすることが出来る。	
保育	保育実習Ⅱ	(2)	選						○	○		◎		○	○			
	保育実習指導Ⅱ	[1]	選						◎	○		○		○				
	保育実習Ⅲ	(2)	選						○		○		◎	○				
	保育実習指導Ⅲ	[1]	選						◎		○		○	○	○			
	教育実習指導(幼)	(1)	選				◎		◎	○	○			○				
	教育実習(幼)	(4)	選				◎		○	○		◎		○	○			
	保育・教職実践演習	[2]	必				◎		○	○		○	◎					
支援科目	知的障害児教育総論	2	選						○						◎	○		
	肢体不自由児教育総論	1	選						○						◎	○		
	病弱児教育総論	1	選						○						◎	○		
	知的障害児の心理・生理・病理	2	選						◎			○				○		
	知的障害児指導法	2	選							○			◎			○		
	重複障害・LD等教育総論	2	選						○						◎	○		
	視覚障害児の心理・生理・病理	1	選						◎			○				○		
	聴覚障害児の心理・生理・病理	1	選						◎			○				○		
	視覚・聴覚障害児教育論	1	選						○				◎			○		
	病弱児の心理・生理・病理	2	選						◎			○				○		
	病弱児指導法	2	選							○			◎			○		
	肢体不自由児の心理・生理・病理	2	選						◎			○				○		
	肢体不自由児指導法	2	選							○			◎			○		
特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	(3)	選				◎						○	○	○	◎			
健康保育科	健康保育A(保育現場での子どもの病氣)	2	選				◎		◎		○					○		
	健康保育B(病児・病後児保育)	1	選						◎		○					○		
	健康保育C(医療保育特論)	[1]	選						◎		○					○		

